

事業活動温暖化対策計画の実施状況に関する事項					2023 年度					
住 所（法人にあっては、主たる事務所の所在地）			熊本市南区野田1丁目4-72							
氏 名（法人にあっては、名称及び代表者の氏名）			不二高圧コンクリート株式会社 代表取締役 社長 岸川 健太郎							
事 業 概 要			窯業・土石製品製造業							
該 当 す る 事 業 者 要 件			☐ 熊本県地球温暖化の防止に関する条例施行規則第5条第1号該当特定事業者(大規模エネルギー使用事業者)							
			☐ 熊本県地球温暖化の防止に関する条例施行規則第5条第2号該当特定事業者(自動車運送事業者)							
			☒ 特定事業者以外の事業者							
計 画 期 間			2020 年度 ～ 2024 年度							
事業活動温暖化対策計画書に定めた措置の実施状況			節電及び重油・軽油の使用効率化を図り、事業活動によるCO2の排出削減を図った。ボイラーの燃料を変更した。							
温室効果ガスの排出の状況等 温室効果ガス算定排出量の削減等	年度区分	基準年度 (2019)年度	前年度 ()年度	計 画 期 間					目 標 年 度 (2024)年度	
				(2020)年度	(2021)年度	(2022)年度	(2023)年度	()年度		
	①排出量 t-CO2	534		585	501	456	483		526	
	増 減 率 (基 準 年 度 比)				9.5 %	△6.2 %	△ 14.6 %	△ 9.5 %	%	△ 1.5 %
	補完的 手段による 削減量	森 林 の 整 備 及 び 保 全 (t-CO2)					0	0	0	
		再 生 可 能 エ ネ ル ギ ー を 利 用 し た 電 力 又 は 熱 の 供 給 (t-CO2)					0	0	0	
		グ リ ー ン 電 力 証 書 又 は グ リ ー ン 熱 証 書 の 購 入 (t-CO2)					0	0	0	
		そ の 他 知 事 が 認 め る も の (t-CO2)					0	0	0	
		②合計(t-CO2)								
	① - ② 差 引 後 排 出 量 (t-CO2)			585	501	456	483			
	差 引 後 増 減 率 (基 準 年 度 比)			9.5 %	△6.2 %	△ 14.6 %	△ 9.5 %	%		
	原単位 算定 排出 量等	排 出 量 t-CO2	20.304		22.243	20.382	19.271	18.691		20.000
		増 減 率 (基 準 年 度 比)			9.5 %	0.4 %	△ 5.1 %	△ 7.9 %	%	△ 1.5 %
		差 引 後 排 出 量 (t-CO2)			22.243	20.382	19.271	18.691		
		差 引 後 増 減 率 (基 準 年 度 比)			9.5 %	0.4 %	△ 5.1 %	△ 7.9 %	%	
原 単 位 の 考 え 方			2019年度を基準年度として、生産量 26,300tを原単位とする。 2019年度は、534t-CO2/26.3＝20.304t-CO2/千tとする。 2023年度の生産量は25,857tで 18.691 t-CO2/千tとなり、7.9 %の削減となりました。							
計画の進捗又は達成の状況等			2023年度の生産量は25,857tで 18.691 t-CO2/千tとなり、7.9 %の削減となりました。							
特 記 事 項			2022年度はボイラーをガス炊きに変更後通年で使用したので、CO2の排出量を削減しました。							

備考 1 □のある欄には、該当する□内に「レ印」を記入してください。

2 「計画期間」並びに「基準年度」「前年度」「目標年度」及びそれらの排出量は、提出済の事業活動温暖化対策計画書に一致させてください。

3 「計画の進捗又は達成の状況等」欄には、計画期間における排出量削減の進捗の状況及び計画終了時における事業活動温暖化対策計画書に掲げた温室効果ガスの排出の抑制の量に係る目標の達成又は未達成の理由等があれば、記入してください。

4 「特記事項」欄には、過去の温室効果ガス排出削減に係る実績や地球温暖化防止に寄与する技術又は商品の開発等の取組があれば、記入してください。